



お客さまとともに「ふるさと多摩」の未来へ

たましんレポート 2015 TAMASHIN REPORT

[平成26年4月1日～平成27年3月31日]

魅力にあふれ活気ある 『地域と金庫の未来共創』のため、 より多くの地域課題の解決に 貢献してまいります。

いつも〈たましん〉をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。平成26年度の活動をご報告する「たましんレポート2015」をお届けいたします。1年間のたましんの取り組みとその結果をご覧いただき、皆さまからの率直なご意見を今後の活動に活かしてまいります。

理事長 **ハ本 敏郎**



平成26年度の 経済環境について

平成26年度は、年度当初は消費税引き上げに伴う駆け込み需要の反動減がありましたが、後半にかけて景気は緩やかな回復基調が続きました。今の経済環境は長期にわたるデフレ経済の脱却に向けた歴史的な転換期を迎えていると感じています。また、多摩地域においても少しずつ景況感は改善

していますが、急激な円安による原材料の高騰や人手不足などにより景気回復の足取りはまだ重く感じています。

このような中、〈たましん〉は企業・事業者の皆さまや個人のお客さま、地域社会の課題を解決するため、幅広い活動を進めてまいりました。

平成26年度を 振り返って

このような中、〈たましん〉は企業・事業者の皆さまや個人のお客さま、地域社会の課題を解決するため、幅広い活動を進めてまいりました。

企業・事業者のお客さまへは、創業や事業承継など事業のあらゆる局面で、様々な支援機関のネットワークを活かした支援をこれまで以上に推し進めてまいりました。これからも積極的に、スピーディに課題解決への取り組みを実践していきたいと考えています。

個人のお客さまに対しては、くらしやお金のことをじっくり相談できるコンサルティングスペース「すまいるプラザ」「すまいるカウンター」などのコンサルティング機能の充実を図ってまいりました。しかしながら、少子高齢化が進展する中で子育て世代などへのお手伝いがまだ不十分であると感じています。より多くのお客さまの悩みにお応えし、多摩地域で暮らす方々が豊かに安心して暮らせる環境作りに取り組んでまいります。

地域社会に対しては、西東京市、武蔵野市と新たに連携協定を締結するなど、着実に行政や地域の方々との連携を増やしてまいりました。地域の皆さまへ貢献するとともに、地域社会が持続的に繁栄していくための取り組みを実施してまいります。

『地域と金庫の未来共創』 の実現に向けて

平成26年度の預貸金残高は増加しましたが、地域の皆さまへの貢献としてはまだ十分ではないと感じています。今後も、金庫の経営理念である「お客さまの幸せづくり」を念頭に、



お客さまが抱える課題の解決に徹底して取り組んでまいります。

そのためには、〈たましん〉のビジネスモデルの根幹となる課題解決の質・量を一層高めていくとともに、地域における課題解決ネットワークをさらに充実させ、より多くの地域課題の解決に貢献する必要があります。

将来の多摩地域の姿を見据えたうえで、持続的な地域社会の繁栄とくらしの安定の実現に向けて、平成27年度を初年度とする「中期経営計画2015」を策定いたしました。本計画は新たな3ヶ年の取り組みの基本方針であるとともに、多摩地域に関わる皆さまが20年後・30年後も発展し続けるため、魅力にあふれ活気ある『地域と金庫の未来共創』を実現するために〈たましん〉が貢献することを示しているものであり、役職員一丸となって取り組んでまいります。

地域のお客さまにおかれましては、引き続きご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

たましんプロフィール

平成27年3月末現在

創 立	昭和8年12月26日 有限責任立川信用組合として設立 平成18年1月10日 合併により多摩信用金庫	店 舗 数	本支店……76／出張所……4 店外キャッシュサービスコーナー……60
純 資 産	1,144億円	役職員数	2,246名(パート245名含む)
出 資 金	233億円	職 員 数	1,988名(男性1,174名、女性814名)
本 店	東京都立川市曙町2丁目8番28号		

・3月末時点の計数については「〇年3月末」、期間中の計数については「〇年度」として項目表示しています。また、財務諸表においては、決算期数にて表示し、時点・期間を併記しています。

※「たましんの取り組み」については、平成27年5月末までの取り組みを記載しています。

目 次

● 理事長からのごあいさつ	1	● 業績ハイライト	21
● 地域金融機関としての役割	3	● 金庫運営の体制	27
● 中期経営計画2015	4	● お客さまの声	30
● たましんの取り組み		● たましんのネットワーク	31
・企業・事業者への支援	7		
・個人の皆さまへのお手伝い	13		
・地域社会への取り組み	17		

たましんはお客さまとともに、多摩の明るい未来を創っていきます。

多摩地域で生まれた金融機関だからこそ、できることがあります。

地域の皆さまとともに私たちのふるさと多摩を未来にわたって成長・繁栄させていくために、金融サービスはもちろん経済・文化・生活などあらゆる角度から、多摩で活動される企業・事業者、多摩でくらし働く個人の皆さま、多摩の地域社会を、総合的・積極的にサポートしています。



※1 たましん各店の預金保有者数の合計(平成27年3月末現在)。
 ※2 東京都総務局「東京都の人口(推計)」(平成27年4月1日現在)。
 ※3 総務省統計局「平成24年経済センサス活動調査(確報)」(平成24年2月1日現在)。
 注. 会員数・事業所融資先数は平成27年3月末現在。

「中期経営計画2015」をスタートしました。

たましんは、平成27年度を初年度とする「中期経営計画2015」をスタートさせました。経営理念のもと、日々変化していく社会経済環境に対応しながら、「多摩地域の持続的な繁栄とくらしの安定」の実現を目指し、お客さまの課題解決活動に取り組んでいくために策定しています。

中期経営計画は、たましんの「経営理念」、「長期ビジョン」の具現化を目指し、今後3年間のたましんの目指すべき方向、取り組み事項を明示したものです。

【経営理念】

たましんは、お客さまの幸せを創造する企業
 たましんの仕事は、お客さまの幸せづくり

たましんの経営理念は、「お客さまの幸せづくり」です。お客さまとは、お取引いただいている方、さらに言えば、営業基盤としている「多摩地域」そのものを指しています。

つまり、「お客さまの幸せづくり」とは、「地域の持続的な繁栄」とそこに住み、働く人たちの「くらしの安定」の実現と考えています。

【長期ビジョン】

永続的に「地域の課題解決インフラ」になる

その経営理念を実現していくために、たましんが目指す将来像を長期ビジョンとしています。「地域の持続的な繁栄」と「くらしの安定」のためには、地域における様々な課題を解決していくことが必要と考えています。たましんは「永続的に『地域の課題解決インフラ』になる」ことで、「お客さまの幸せづくり」の実現を目指しています。

ビジネスモデル

たましんは、多摩地域の企業・事業者、個人の皆さま、地域社会の課題を解決していくことでお客さまの状況が改善すること等により地域の皆さまからの支持や信頼が得られ、適正な対価をいただいています。その対価を用いて、さらに地域を良くするための取り組みを行っていくことにより、地域とたましんが共に発展・成長を遂げていくことができると考えています。

たましんが永続的に「地域の課題解決インフラ」として存続することが地域貢献であり、存在意義となります。



地域金融機関としての役割
 中期経営計画2015

「地域と金庫の未来共創」

～魅力にあふれ活気ある『多摩の明るい未来の創造』を目指して～

中期経営計画2015 基本方針について

「経営理念」、「長期ビジョン」の具現化のため、中期経営計画では多摩地域の将来を見据えたうえで3つの基本方針を示し、取り組んでいくことで、魅力にあふれ活気ある「地域と金庫の未来共創」を実現していきます。



地域の課題解決を持続的に可能とする「経営基盤」の維持・強化

たましが、環境の変化や将来の見通しを踏まえ、地域の課題解決を持続的に取り組み、永続的に「地域の課題解決インフラ」として存続するために、経営基盤を維持、強化していく必要があります。

ビジネスモデルをしっかりと実践し、その結果としての適正な対価を更なる課題解決インフラの整備に再配分していくというサイクルを継続するとともに、コンプライアンスやリスク管理の高度化など、内部管理態勢の強化を図ってまいります。

「働きがいのある職場環境」の醸成と「地域の将来を担う人財」の育成

地域の明るい未来の創造に向けて最も重要な鍵を握るのは、「人財」です。時代が変化していく中で常に高い「課題解決力」を発揮し、多摩地域の将来に貢献していくという強い「使命感」と「責任感」を持った人財を育成し、お客さまの幸せづくりを行ってまいります。

「中期経営計画2015」は、多摩地域で活動する協同組織金融機関として、20年後、30年後の地域の明るい未来に貢献していくという使命と責任のもとに策定したものです。

多摩地域のポテンシャルを引き出し、地域社会の持続的な成長へ向けた取り組みを徹底し、お客さま・地域からの支持・信頼をさらに向上させ、地域の明るい未来の創造に向けた取り組みを積極的に進めてまいります。

今後ともより一層のご理解・ご協力をいただきますよう、心からお願い申し上げます。

地域の発展と活性化に向けた「課題解決力」の更なる発揮

地域の持続的な発展と活性化に向けては、創業支援、事業承継支援など事業所数の増加に貢献する取り組みや、安心して子育てできる環境づくりに貢献する取り組みを積極的に行っていくことが重要と考えています。営業店と本部が一体となり、たましの持つ組織力を活かすとともに、専門家など外部機関との連携を強化することで、課題解決力を向上させ、お客さまの課題解決に取り組んでまいります。

経営理念：たましんは、お客さまの幸せを創造する企業
たましんの仕事は、お客さまの幸せづくり

長期ビジョン：永続的に「地域の課題解決インフラ」になる

地域の発展と
活性化に向けた
「課題解決力」の
更なる発揮

地域の課題解決を
持続的に可能とする
「経営基盤」の
維持・強化

「働きがいのある
職場環境」の醸成と
「地域の将来を担う
人財」の育成

中期経営計画2015：「地域と金庫の未来共創」
～魅力にあふれ活気ある『多摩の明るい未来の創造』を目指して～

基本方針

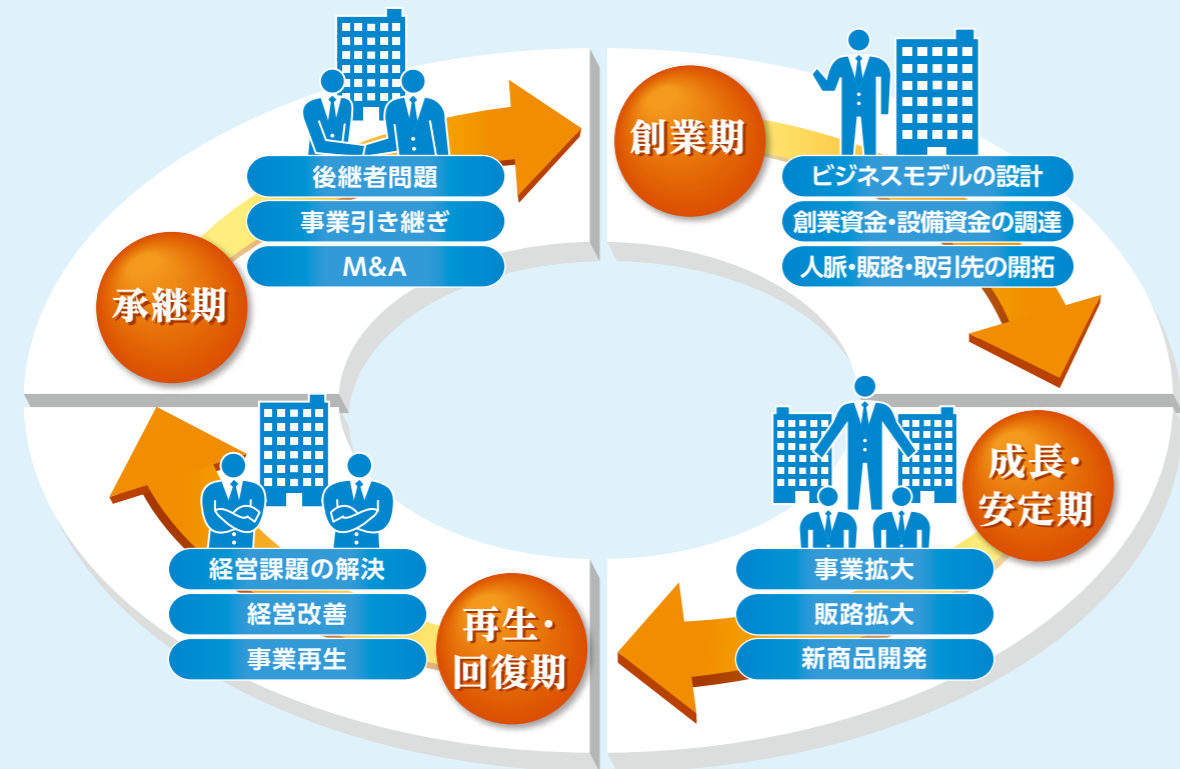
わが信用金庫は社会的公器として協同組織による地域金融機関たる精神に徹し、

1. 役職員一致の体制を整え
2. 信義誠実、明朗堅実にして信頼に富む職場を築き
3. 業容の増大、質の向上を図って金融の疎通につとめ

以て地元の繁栄とわが国経済の振興に寄与することを念願する。

多摩信用金庫企業倫理

1. 社会的公器の自覚と信頼の確立
たましんの基本方針にのっとり、その公共的役割を自覚し、経営の自己責任に基づく健全経営に徹することにより、会員、お客さま、地域社会の信頼を確立していきます。
2. お客さま第一主義の実践と地域社会への貢献
たましんの経営理念を追求し、あらゆる業務を通じて、お客さまへ質の高い最良のサービスを提供することを常に目指すとともに、地域社会の発展に貢献していきます。
3. 法令やルールの厳格な遵守
たましんは、法令やルールおよびその精神を遵守し、社会的規範に背くことのないよう、常に誠実かつ公正な企業運営を行ってまいります。
4. 反社会的勢力の排除
たましんは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除していきます。
5. 経営情報の公開と地域社会との調和
たましんは、経営情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションを深め、調和を図ってまいります。



ビジネスのあらゆる局面でサポート

～タイムリーかつスピーディーにお応えして～

企業には、創業から成長・安定、再生・回復、承継といったライフサイクルがあります。企業のライフサイクルのあらゆるステージで、成長と繁栄につながるサポートを行っています。

TOPIC

I 創業・起業

創業補助金申請の支援

創業を支援する経済産業省の「創業補助金」申請支援に引き続き積極的に取り組みました。たましんが認定支援機関として採択された平成25年度補正予算「創業補助金」の件数は先行審査分・最終審査分の合計で83件となり、全国の認定支援機関の中で最も多い採択実績となりました。*

また、創業補助金採択者を対象に、採択後の各種事務手続きについて説明会を開催し、事業の実現に向けて、継続的な支援を実施しています。

※独立行政法人中小企業基盤整備機構「創業補助金採択結果」より集計



採択者向け事務手続き説明会

TOPIC

I 創業・起業

創業支援センターTAMA

東京都インキュベーションHUB推進プロジェクト事業
創業支援センターTAMA

たましんと多摩大学が連携して運営する『創業支援センターTAMA』では、多摩地域の創業支援機関と連携し、創業塾・セミナーを計37回開催し、578名が参加しました。より幅広いジャンルに対応するため、農業・林業等の新しい分野でも実施しました。



創業支援センターTAMA連携機関ミーティング

TAMA創業支援シンポジウム

「TAMA創業支援シンポジウム」を多摩大学にて開催し、多摩地域の創業支援機関および行政・団体から7市町52名が参加しました。また、たましんが多摩大学と共同で実施した『多摩地域の創業実態に関する調査報告書』についての報告を行い、創業支援の在り方について、創業支援機関の担当者と意見交換をしました。



ディスカッションの様子

TAMA創業スクール

中小企業庁による「平成26年度地域創業促進支援事業」に採択され、「TAMA創業スクール」を全6回のカリキュラムにて実施しました。創業希望者24名が受講し、創業に必要な財務・税務等の基本的知識の習得やビジネスプランの作成支援を行いました。創業スクール終了後も支援施策などの情報提供を行い、継続的に支援をしています。



講義の様子

女性・若者・シニア創業サポート融資「ブルームPlus」取扱開始

たましん女性・若者・シニア創業サポート融資「ブルームPlus」の取扱いを開始しました。創業支援センターTAMA、地域創業アドバイザーと連携し、創業のノウハウと資金両面から経営サポートを受けることができます。

ミニブルーム交流カフェ

創業者の体験談から学び交流する「ミニブルーム交流カフェ」を多摩地域の各地方公共団体・商工団体などと連携し、平成26年度は24回実施し、314名の方にご参加いただきました。

TOPIC
II 事業承継

セミナー・相談会の開催

「いちばん優しい事業承継入門セミナー」、
「自社株承継の対策とノウハウ」など、事業承継課題に応じた各種セミナーや、相談会を開催し、事業承継を進めるうえで迷われている多くの経営者の方に、事業承継を取り巻く最新情報をお伝えし、具体的な解決に向けた個別の相談を行いました。地域事業者の円滑な事業承継の実現に向け、引き続き積極的に取り組んでまいります。



事業承継セミナーの様子

後継者育成塾

多摩地域の次世代ビジネスリーダーの育成塾「TAMA NEXTリーダープログラム7期生」と、農業版後継者育成塾「TAMA NEXTファーマーズプログラム2期生」を実施しました。

また、地方公共団体と連携し、「調布市後継者塾第2期生・第3期生」、「日野市次世代リーダー塾 日野塾 第1期生」を実施しました。



NEXTリーダープログラム7期生 開校式 副塾長の講座

昭島市事業承継シンポジウム

昭島市内の2,402事業所に対し、「事業承継および経営実態に関するアンケート」を実施し、事業承継の実態把握のためのデータ収集を行いました。シンポジウムでは、アンケート結果の報告を行うとともに、昭島市内で実際に事業承継を終えた事業者を講師に迎え、事例に基づいた事業承継問題をパネルディスカッション形式で取り上げました。



パネルディスカッションの様子

TOPIC
III 成長・拡大

多摩ブルー・グリーン賞

第12回を迎えた多摩ブルー・グリーン賞には、133件ご応募いただき、最優秀賞に株式会社未来樹脂(多摩ブルー賞)、社会福祉法人にじの会(多摩グリーン賞)、ほか優秀賞9件、奨励賞10件および特別賞2件を決定しました。



表彰式の様子

多摩の物産&輸入品商談会

「多摩の物産&輸入品商談会」をWeb上で開催し、172社が出展しました。大手バイヤーとの個別商談会では、148件のマッチングを行いました。

たま工業交流展

多摩地域の中小企業の持つ個性豊かな技術や製品を展示し、販路拡大および工業振興につながるビジネスチャンスの場を提供することを目的に開催しました。148社が出展し、64件の商談が行われました。



企業ブースの様子

信金発! 地域発見フェア

東京ドームにて「信金発!地域発見フェア」が開催され、2日間で合計33,200名の方が来場されました。全国の信用金庫が力を集結し、販路拡大や異業種連携、広域連携などお客さまのビジネスチャンス拡大のお手伝いをしました。



会場の様子

しんきんASEANビジネス支援協議会

朝日、瀬戸、蒲郡信用金庫とともに「しんきんASEANビジネス支援協議会」を設立しました。タイのバンコクで同協議会主催による4信用金庫合同「バンコク信金会」を開催し、お客さまの海外販路拡大支援を行いました。



バンコク信金会での商談会の様子

マニファクチャリング・インドネシア

インドネシアで開催された機械関連見本市「マニファクチャリング・インドネシア2014」に「TAMAブース」を出展しました。多摩地域の企業5社が参加し、現地企業と多くの商談が行われました。



TAMAブースの様子

TOPIC
IV 事業再生

課題解決による事業再生

経営改善・事業再生に向け努力されている地域事業者の方とともに課題解決に取り組んでいます。融資管理部に経営革新支援担当を配置し、営業店とともに積極的に活動しています。

経営革新支援担当の取り組み

たましんは、「課題解決のインフラとしての役割を果たすことが存在意義である」との考えに基づき、質の高い課題解決活動を行っていくために、経営改善計画書の策定支援、外部専門家・機関等との連携を行うなどのコンサルティング機能を今まで以上に発揮し、革新の課題解決活動に取り組んでいます。こうした取り組みから、お客さまの事業継続課題を解決するためのM&A案件の成立や、業績向上、財務体質の改善などにつながった経営改善・事業再生の成功事例も出ています。



認定支援機関向け経営改善計画策定研修

■ケース1

たましん + 外部専門家(認定支援機関) + 経営改善計画書策定支援事業

木材卸売業 (ABL(動産担保融資)を活用した資金調達ならびに在庫適正管理手法の確立)

経営課題

- 1 受注工事案件の原価管理が適正に行われていなかったこと
- 2 資材、商品等の在庫管理が適正に行われていなかったこと
- 3 過大計上した棚卸資産の処理

主な取り組み

- 1 外部専門家を派遣、顧問契約を締結し適正な原価管理手法を構築した。
- 2 棚卸資産の在庫管理システムを導入した。
- 3 事業の状況をタイムリーに把握するため、ABL(動産担保融資)を活用した。

取り組みの結果

- 1 外部専門家の指導により、工事現場ごとの適正管理が行える体制が構築できた。
- 2 経営改善計画書が策定され、モニタリングを通じて事業の進捗状況を把握できるようになった。
- 3 ABLの活用によって、在庫を適正に管理する体制が確立できた。

TOPIC
IV 事業再生

■ケース2

たましん + 外部専門家(認定支援機関) + 経営改善計画書策定支援事業 + 保証協会を中心とした連携金融機関

計測器等製造業(経営改善計画書策定支援と他行と連携した超長期融資への借替え対応)

経営課題

- 1 全金融債権者からの借入が条件変更中であったこと
- 2 品質・在庫管理および営業管理体制がしっかりと構築されていなかったこと
- 3 経営改善計画書が策定されておらず、その結果、新規の資金調達が困難であったこと

主な取り組み

- 1 外部専門家と連携し、借入条件変更の見直しと新規設備投資を織り込んだ実現性の高い経営改善計画書を策定した。
- 2 全金融債権者の協調同意が必要なため、東京信用保証協会と連携し、「経営サポート会議」を開催、全金融債権者の経営改善計画書への同意を求めた。

取り組みの結果

- 1 経営改善計画書を策定、これにより適正な管理体制を実現することができた。
- 2 全金融債権者の同意を得て、既存借入金の超長期(返済期間:12年間)での借替えが実現、資金繰りの改善が実現した。
- 3 経営改善計画書に基づき、新規の資金調達を行うことができた。

TOPIC
V ネットワークの活用

課題解決プラットフォームTAMA

中小企業等の経営課題に応じた専門家派遣等をたましん独自の事業として展開しています。平成26年度は680件のご相談をいただき、207回の専門家派遣を行いました。また、商店街や、NPO、商工会議所や市町村等による魅力ある「まちづくり」に向けた取り組みに対しても、本事業を通じた支援を行っています。



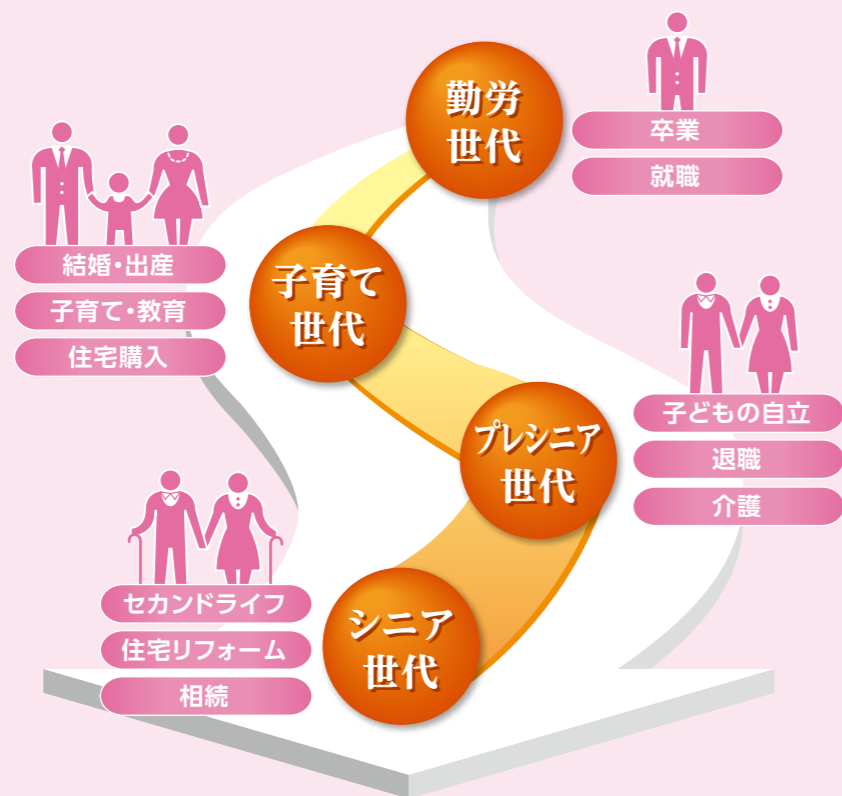
たましん法人総合サービスBOB

多摩地域を中心に事業を営む事業者を対象に、ビジネスインフラサービスを提供しています。



連携協定

これまでの連携先に加え、平成26年度は新たに事業承継センター株式会社、公益財団法人東京しごと財団、日本公認会計士東京会、東京税理士会と連携協定・覚書を締結しました。相互に協力関係を築き、互いの持つ知見とネットワークを活用し、専門性の高い支援に取り組んでいます。



安心・豊かな暮らしのお手伝い

～もっとも身近なサポーターとして～

高齢化が進展し、人口の減少期を目前に控える中、個人のライフスタイルは多様化しています。お客さまのかけがえのない暮らしを豊かで実りあるものとするため、きめ細かなサポートを行っています。

TOPIC

I 暮らしの相談・安心サポート

すまいるプラザの取り組み

平日はお仕事で忙しい、窓口では相談しづらい…そんな地域のお客さまの声から「たましんすまいるプラザ」は誕生しました。これからの暮らしのこと、住まいのこと、お金のことなど様々なご相談ができるコンサルティングスペースとして、平日は夜7時まで、土日もご利用いただけます。

平成26年度は、8,073名のお客さまからご相談をいただきました。また、「資産運用」「資産形成」「保険」「遺言・相続」などをテーマにしたセミナーには2,303名、専門家による相談会には247名の方にご参加いただきました。



お客さまの関心の高いセミナーを264回開催しました

TOPIC

I 暮らしの相談・安心サポート

すまいるプラザ・すまいるカウンター オープン

平成27年2月に「すまいるプラザ府中」がオープンし、すまいるプラザは多摩地域に8店舗となりました。また、永山支店、中河原支店、東立川支店にゆっくりじっくりご相談できる「すまいるカウンター」を設置し、すまいるカウンター設置店舗は26店舗となりました。より多くのお客さまの暮らしにまつわる様々な不安や悩みに専門のスタッフが丁寧にお応えできるようになりました。



暮らしの相談などどんなこともじっくりご相談できます

●すまいるプラザの店舗網については、32ページをご覧ください。

遺言・相続への取り組み

税理士や弁護士、司法書士といった専門家との連携を活用し、「遺言・相続サポートアドバイザー認定制度」を設置し、お客さまに安心をお届けする体制を整えました。相続時の手続きや遺言書の書き方のほか、税制の改正をふまえた相続税対策に関する事など、幅広くご相談いただいています。



スムーズな相続手続きをアドバイス

TOPIC

II 暮らしの充実

たましん従業員サポート制度「Life & Work」取扱開始

たましん従業員サポート制度「Life&Work」(愛称:らいく)の取扱いを開始しました。たましんと提携を結んだ事業所にお勤めの方は、提携社員ローン「ウィズ」など、従業員の福利厚生専用の商品・サービスをご利用いただけるようになりました。多摩地域の事業所にお勤めの方の暮らしと仕事両面の充実を応援しています。



らいく提携事業所にお勤めの皆さまへ

TOPIC
II

くらしの充実

たましんトラベルサークル

「伊勢神宮“新宮参り”と長良川の鶺鴒い」2泊3日の旅を催行し、732名の方にご参加いただきました。また、「人気の“星野リゾート”で地産地消のランチ・ぶどう狩り」など日帰り旅行5コースをご用意し、6,509名の方にお楽しみいただきました。



伊勢神宮鳥居

多摩カップ

健康増進・異業種交流の場として、「多摩コミュニティカップアマチュアゴルフトーナメント(愛称:多摩カップ)」を開催し、2,201名の方が参加されました。

表彰式
一般部門優勝者と八木理事長TOPIC
III

子育て支援

見て聞いて知って得する
入園・入学夏フェスタ

立川市私立幼稚園協会との共催で、「見て聞いて知って得する入園・入学夏フェスタ」を開催しました。入園希望保護者への情報提供として、幼稚園のPR展示やセミナーなどを行い、入園前に知っておきたい情報満載のイベントとなりました。



各幼稚園の特色ある園児教育をPR

立川市 子育て教育フェア

立川市私立幼稚園協会主催の「子育て教育フェア」にブース出展し、お子さまたちに向けた模擬紙幣を使う「お金」の体験コーナーやぬり絵コーナーを設け、ご両親に向けては将来の保障や子育て教育に関する情報提供を行いました。



RISURUのぬり絵コーナーには子どもたちがたくさん



保険の検討に役立つ情報紙を配布

TOPIC
III

子育て支援

夏休み親子自然体験ひ・の・は・ら

日本女子体育大学と連携し、「夏休み親子自然体験'14ひのはら」を開催しました。520名の方にご参加いただき、豊かな自然のなかで親子・親同士のコミュニケーションを深めていただきました。



ツリークライミングで全身を使って自然体験

明星大学
夏休み科学体験教室

明星大学主催の科学体験教室に参画しました。地域の子どもたちに科学技術のすばらしさ、楽しさ、そして夢を伝えることを目的に開催され、たましんは出展企業の紹介を行いました。



出展企業の体験コーナー

青少年のための科学の祭典
東京大会in小金井

106の教育・研究・地域産業の各機関がブース出展し、自然科学の面白さを来場者に体験していただきました。たましんは出展企業の紹介を行うとともに、「お金ってなんだろう」というテーマでブース出展しました。



金融機関の業務を体験

スクール・スクエア

子育て応援サポート「スクール・スクエア」を開始しました。たましんで学費などの口座振替をご利用いただいているお客さま向けに、子育てに関するイベントやセミナーなどの情報、学資保険、ライフプランシミュレーションのご紹介など、子育て世代共通の課題に対するサポートラインナップをご案内しています。

TOPIC
IV

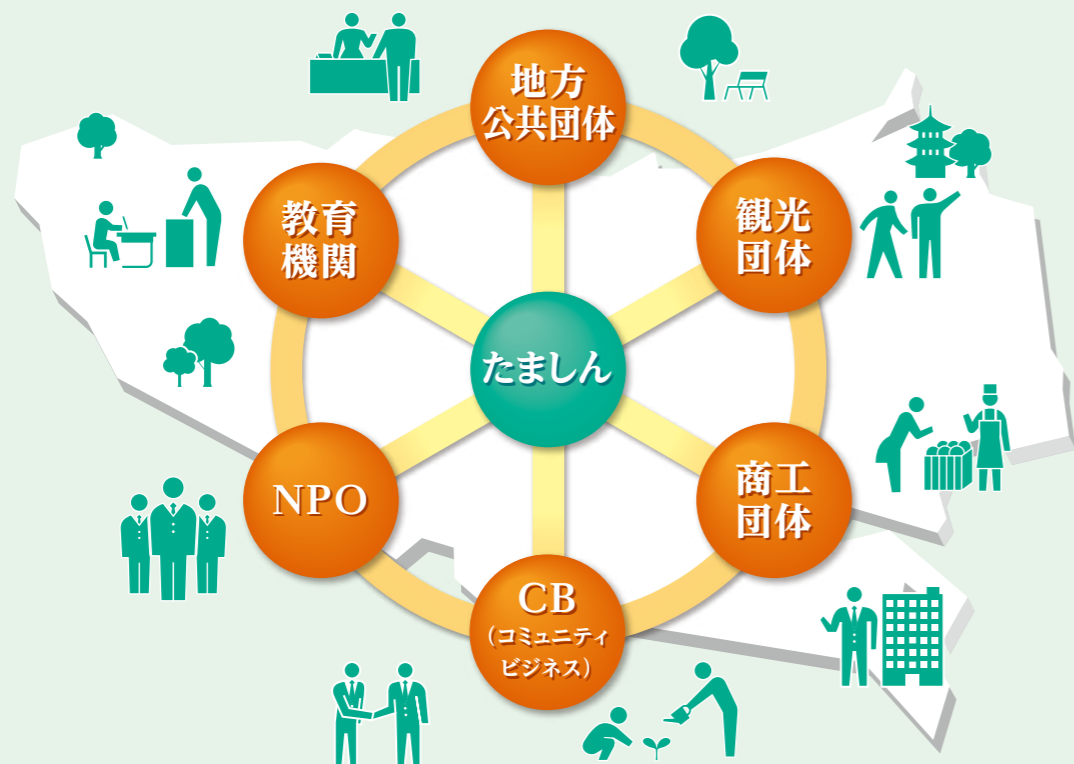
利便性の向上

キャッシュカード利用時間拡大

セブン銀行ATMとJR東日本のATMコーナー「VIEW ALTTE」において、たましんのキャッシュカードの利用時間を拡大し、より便利にご利用いただけるようになりました。



深夜・早朝もご利用可能に



魅力あふれ活気ある多摩の創造

～地域のつなぎ役として～

必要な社会サービスが増加する中、豊かな地域を創っていくためには地域の様々な方が連携していくことが欠かせません。地域連携を促進し、多摩の未来に向けて広域的な課題解決を行っています。

TOPIC

I 「地方創生」への取り組み

地方公共団体・支援機関向け勉強会

多摩地域の地方公共団体および支援機関を対象に、地方創生に向けた取り組みについての勉強会などを開催しています。「地域経済分析システム」(RESAS:効果的な地方版総合戦略を立案するための地域の現状分析や将来像の予測などを行うシステム)の活用についての勉強会には、30市町村13団体、合計139名が参加し、互いの取り組みについて積極的な意見交換がなされました。



地域経済分析システム勉強会の様子(平成27年5月1日)

TOPIC

II 地域と連携したまちづくり

地方公共団体との連携

多摩地域のまちづくりに貢献するため、地方公共団体や商工団体、地域住民、事業所、NPO法人などと協働して地域課題の解決に取り組んでいます。地方公共団体とは、創業支援や中小企業支援をはじめ、産業活性化を図ることを目的とした連携に取り組んでいます。

連携協定締結地方公共団体

- 多摩市 ●調布市 ●日野市 ●瑞穂町 ●昭島市
- 立川市 ●西東京市 ●武蔵野市(協定締結順)



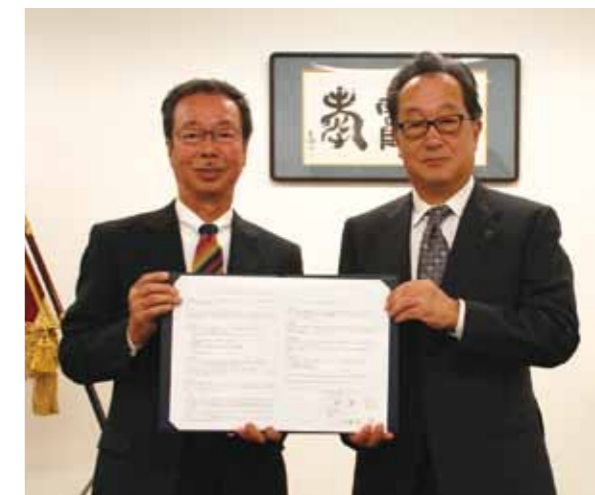
武蔵野市との連携協定締結式
武蔵野市邑上市長と八木理事長

東京経済大学と連携協力協定締結

東京経済大学と連携協力協定を締結しました。地域や事業所のニーズと大学の研究シーズとのマッチングやアンケート調査などを通じ、中小企業の課題や商店街活性化、まちづくりなど、多摩地域が抱える課題への解決支援を推進しています。

産学連携校

- 国立東京工業高等専門学校 ●明星大学
- 日本女子体育大学 ●国立大学法人電気通信大学
- 多摩大学 ●公立大学法人首都大学東京
- 東京経済大学(協定締結順)



連携協力協定調印式
東京経済大学堺学長と八木理事長

TOPIC

III 商店街活性化

補助金説明会

商店街と連携した地域活性化を考えている事業所、創業やコミュニティビジネスを考えている方などを対象に、経済産業省平成25年度補正予算「地域商店街活性化事業」(にぎわい補助金)の説明会を開催し、21団体が参加しました。



補助金説明会の様子

TOPIC

IV 地域情報の発信

広報たまちいき

多摩地域をもっと知ってもらって楽しんでいただくために、お住まいのまちや隣町の情報が満載の地域情報紙「広報たまちいき」を発行しています。特集記事やイベント、時季にあったおみやげなど地域の魅力を広く紹介しています。

たましんの各店舗のほか、市役所や図書館など多摩地域内500箇所以上の施設に設置しています。



広報たまちいき

多摩らいふ倶楽部

多摩地域で暮らす方に充実した毎日をお送りいただくための会員制の倶楽部です。

多摩地域を舞台に「学びたい」「働きたい」「楽しみたい」「安心したい」4つのテーマでイベントやセミナーの開催、カルチャースクールの企画などを行っています。地域情報誌「たまら・び」(季刊)、「広報たまちいき」(月刊)をお届けしています。



市民レポーターと作成する「たまら・び」



藍染め体験(上)やクラフト講座(下)など多彩なイベントを開催

地域経済研究所

多摩地域企業の経営にお役立ていただけるよう、お取引先の景況調査、各種経済データの収集、研究を行っています。調査や研究の成果は、冊子「多摩けいざい」として発行しています。多摩地域の四半期毎の景気動向や身近な内容でデータを市町村別に取り上げています。



多摩けいざい(季刊)

たましん地域文化財団

多摩の芸術家支援や地域の歴史・文化関係の資料の保存・公開を行い、「たましん歴史・美術館」「御岳美術館」「たましんギャラリー」の運営や季刊誌「多摩のあゆみ」などを刊行しています。



多摩のあゆみ

新春講演会

たましんRISURUホールにて、多摩大学学長寺島実郎氏を講師に迎え、「2015年の展望～世界と日本の新局面」と題した新春講演会を開催しました。約830名の方が熱心にお聞きになりました。



寺島実郎氏の講演の様子

TOPIC

V 暮らしの安心・安全

振り込め詐欺防止

振り込め詐欺の未然防止のために、窓口での声かけや地元警察署との連携を強化しています。「信用金庫の日」には、ご来店のお客さまに「注意喚起うちわ」を配布しました。平成26年度には103件の振り込め詐欺を未然に防止することができました。



注意喚起のうちわ

認知症サポーター

誰もが安心して暮らせる地域社会づくりに貢献するため、職員は、認知症に対する正しい理解と知識を備えるよう努めています。認知症サポーター養成講座を受講した証である「オレンジリング」を身に付けた「認知症サポーター」職員が営業店を中心に約1,950人います。

TOPIC

VI 支店機能・ネットワークの充実

リニューアルオープン

中河原支店、府中支店、東立川支店をリニューアルしました。全席座ってお手続き・ご相談いただける窓口にするなど、落ち着いてじっくり相談しやすい店舗を目指しました。また、太陽光発電など省エネ設備の導入を行い、環境にやさしい店舗となっています。リニューアルオープン感謝デーを開催し、それぞれ数千名を超えるお客さまにご来店いただきました。



ゆったりとしたロビー・窓口(中河原支店)



4階建て店舗の1階にすまいるプラザ併設(府中支店)



オープン日にはRISURUがお出迎え(東立川支店)

TOPIC

VII 環境への取り組み

事務用品のリユース(再使用)を実施

循環型社会を形成するための取り組みとして、おもに本部にあるバインダーやクリップなどの余剰事務用品を希望する営業店へ配賦する「リユース」を実施しています。一度使用した事務用品を再使用することで環境負荷の低減に貢献しています。

環境ボランティア活動への参加

役職員自らが環境ボランティア活動を通じて環境保全の意義と大切さを肌で感じることを目的として、地元里山保全団体の協力のもと、里山保全活動へ参加しています。



腐葉土集めのための落ち葉掃き

【預金・年金振込・預かり資産】

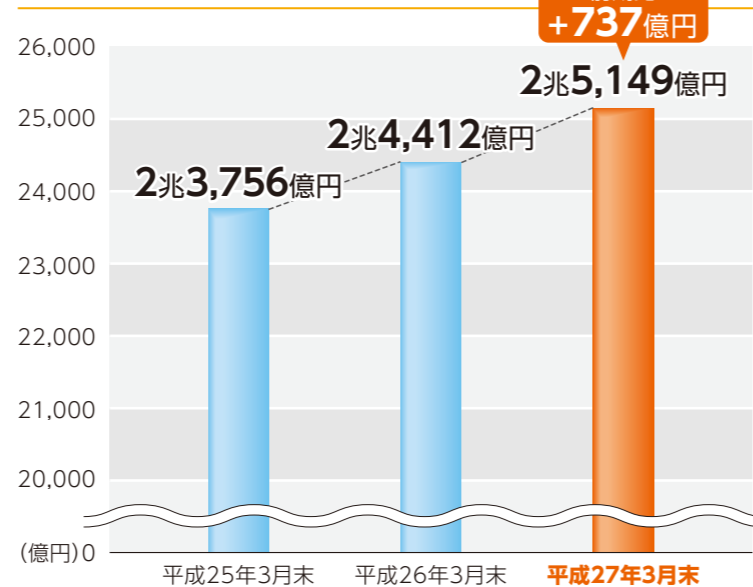
預金・年金振込は増加しました。

預金積金残高は737億円増加しました。

預金積金残高は、地域の皆さまからのご支持をいただいたことにより、前期より737億円増加し2兆5,149億円となりました。

今後も地域の皆さまの生活になくならない地域金融機関であるために、安心してお取引いただけるサポート体制を築いてまいります。

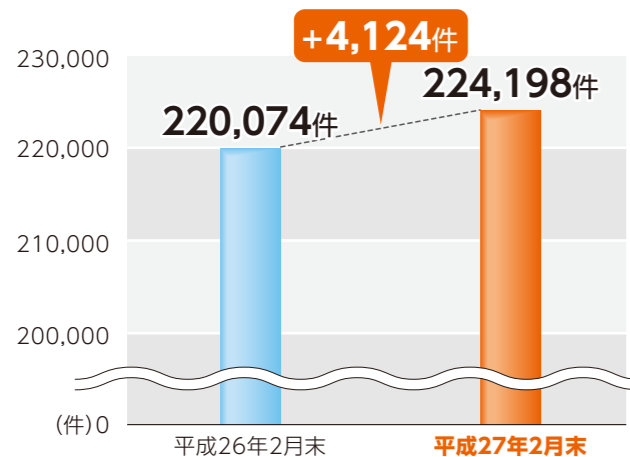
預金積金残高の推移



年金振込件数の比較

年金振込件数は、前年同月比で4,124件増加しました。

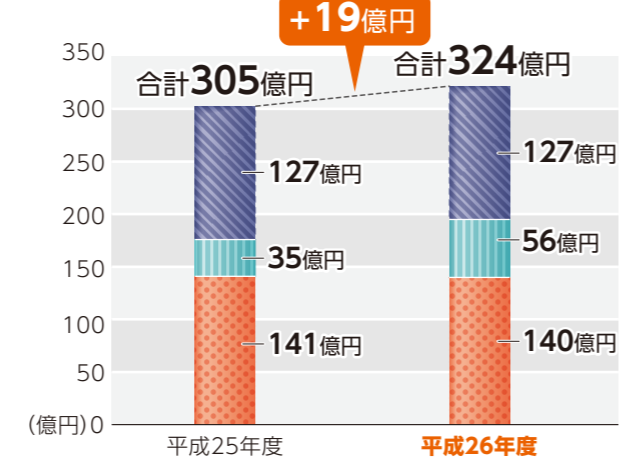
お客さまから、変わらぬご信頼・ご支持をいただいています。



※基金を除く振込実績。

預かり資産取扱額の比較

預かり資産のお取扱い額は、前年度比で19億円増加しました。ご提案にあたっては、金融商品取引法等の法令等を遵守し、お客さまの状況にあわせて適切な説明を心がけています。



■個人向け国債 ■投資信託 ■個人年金保険+一時払終身保険
※外貨建て商品は、払込日のTTMLレートで円貨換算して算出しています。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

【貸出金・事業所融資先数】

貸出金は増加、事業所融資先数は減少しました。

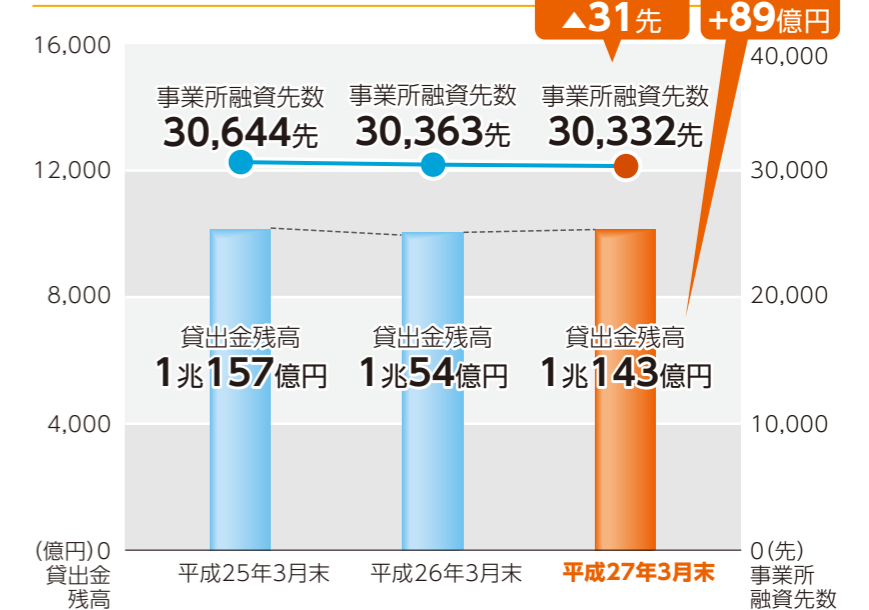
より一層の創業・事業承継支援など課題解決活動を進めます。

貸出金残高は、地域の皆さまが抱える課題の解決に積極的に取り組んだことから、89億円増加し、1兆143億円となりました。事業性のご融資は前期比165億円増加し、個人のお客さまへのご融資は前期比75億円の減少となりました。

融資をご利用いただいている事業所のお客さまの数は30,332先となりました。創業・事業承継などの支援に積極的に取り組んでまいりましたが、民間事業所数が減少している多摩地域の現状の中、前年比微減となりました。

今後は、より多くのお客さまの悩みや課題に応えられるよう、より一層行動力を増して取り組んでまいります。

貸出金残高、事業所融資先数の推移



※個人のお客さまへのご融資には、個人事業者向け住宅資金・消費資金等が含まれます。
※先数には、総合口座貸越のみのお客さまは含まれておりません。
※たましんレポート2013までの算出方法とは異なります。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

《金融円滑化の対応について》

たましんは、経営理念の具現化として、地域のお客さまの悩みや課題を共有し、お客さまとともに課題解決に取り組み、金融の円滑化を図っています。

企業・事業者のお客さまには、経営相談・事業支援および事業再生に取り組み、個人のお客さまにはライフサイクル、ライフプランに応じた総合的サポートを提供しています。

これからも、お客さまの課題解決に取り組み、地域の発展に寄与するため、一層の金融の円滑化に向けて取り組んでまいります。

※「金融円滑化のための基本方針」・「金融円滑化を図るための方針の概要」・「貸付条件の変更等の状況」等については、たましんレポート2015資料編およびたましんホームページに掲載しています。

【損益の状況】

業務純益は62億円、経常利益は55億円、当期純利益は37億円となりました。

収益をさらなる地域貢献へ

金利の低下により貸出金利息や預け金利息などが減少したことを主な要因とし、業務純益は前期比1.3億円減少の62.5億円となりました。金庫本来の事業活動における利益を示すコア業務純益は、前期比0.8億円増加の5,988億円となりました。

また、経常利益は臨時収益の減少などにより前期比2.2億円減少の55.3億円、当期純利益は固定資産の減損損失を計上したこと等を主な要因とし、前期比1.3億円減少の37.4億円となりましたが、安定した収益を確保することができました。

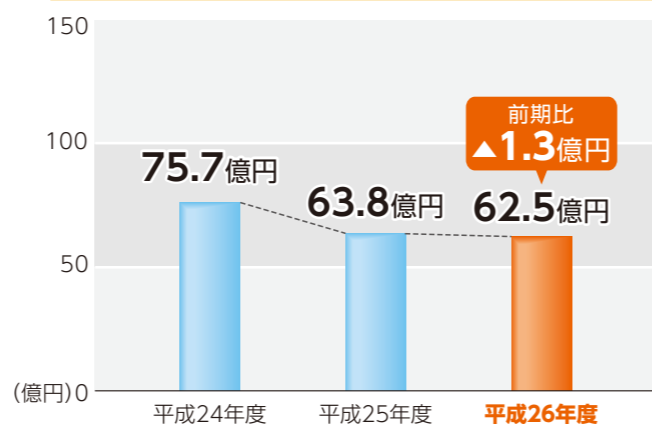
損益の状況

(単位:百万円)

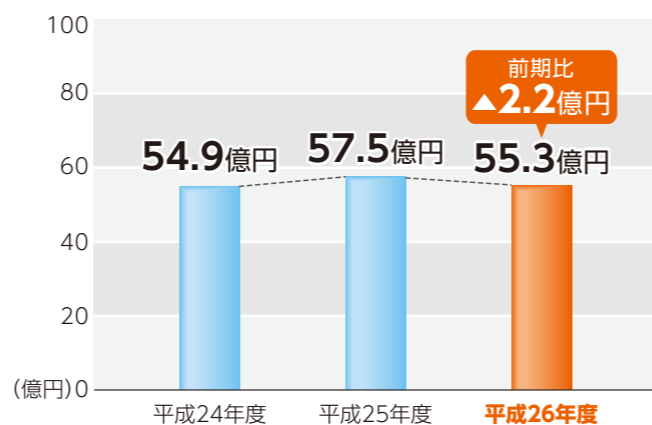
科目	平成25年度	平成26年度
業務粗利益	35,394	34,899
うち資金利益	32,988	32,538
うち役員取引等利益	2,187	2,165
うちその他業務利益	218	195
一般貸倒引当金繰入額	△ 308	△ 152
経費	29,313	28,798
業務純益	6,389	6,252
コア業務純益	5,903	5,988
臨時損益	△ 633	△ 715
うち個別貸倒引当金繰入額	1,621	1,765
経常利益	5,753	5,532
特別損益	△ 190	△ 627
当期純利益	3,879	3,743

*本項目における「経費」は、業務純益算出時の「経費」を用いており、損益計算書における「経費」とは異なります。

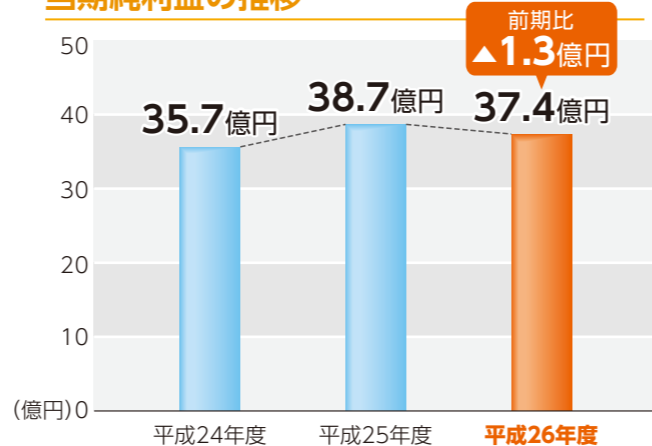
業務純益の推移



経常利益の推移



当期純利益の推移



※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

【自己資本比率】

自己資本比率は8.72%となりました。

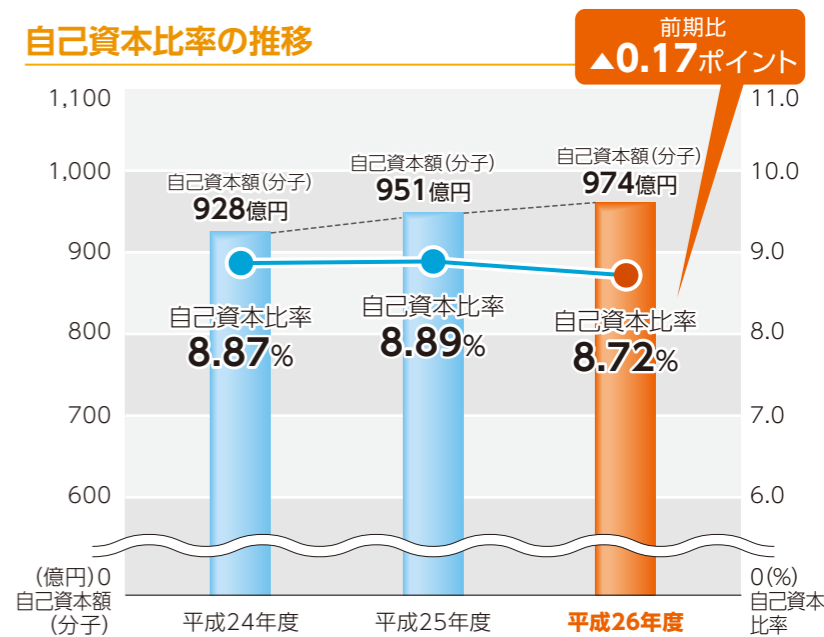
経営の健全性向上へ

平成26年度の自己資本比率については、「自己資本の額」(分子)は当期純利益の内部留保等により前期比23億円増加の974億円となりました。

一方、「リスク・アセット等の額」(分母)は事業性の貸出金、事業債等の有価証券が増加したことなどにより前期比472億円増加の1兆1,175億円となり、自己資本比率は前期比0.17ポイント低下の8.72%となりました。

たましんは自己資本比率について、比率の高さだけを求めるのではなく、地域で果たす役割を第一と考えており、お客さまへ貢献した結果として得られる適正な利益を内部留保として着実に蓄積していくことで、経営の健全性向上を目指しています。

自己資本比率の推移



$$\frac{\text{自己資本の額 (コア資本に係る基礎項目の額 - コア資本に係る調整項目の額)}}{\text{信用リスク・アセットの額の合計額} + \text{オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8\%で除して得た額}}$$

自己資本の構成に関する事項

■自己資本調達手段の概要

自己資本は会員の皆さまからの「出資金」や過去の利益金を内部留保してまいりました「利益剰余金」等から構成され、コア資本に係る基礎項目からコア資本に係る調整項目を控除することで算出されます。

平成26年度における自己資本のうち、コア資本に係る基礎項目の当期末残高は97,822百万円、コア資本に係る調整項目の同残高は328百万円です。

自己資本の充実度に関する事項

■自己資本の充実度に関する評価方法の概要

平成26年度のたましんの自己資本比率は8.72%と、国内基準である4%を大きく上回っており、経営の健全性・安全性を十分保っています。

将来の自己資本充実策については、年度ごとの経営計画の確実な遂行により安定的な収益を計上し、資本の充実を目指しています。

なお、たましんでは自己資本の充実度を評価する統合的リスク管理態勢を整備し、業務上発生しうる信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスクに対して自己資本の配賦、定期的なモニタリングの実施によりリスク管理と評価を行っています。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

【不良債権】

不良債権比率は6.50%です。

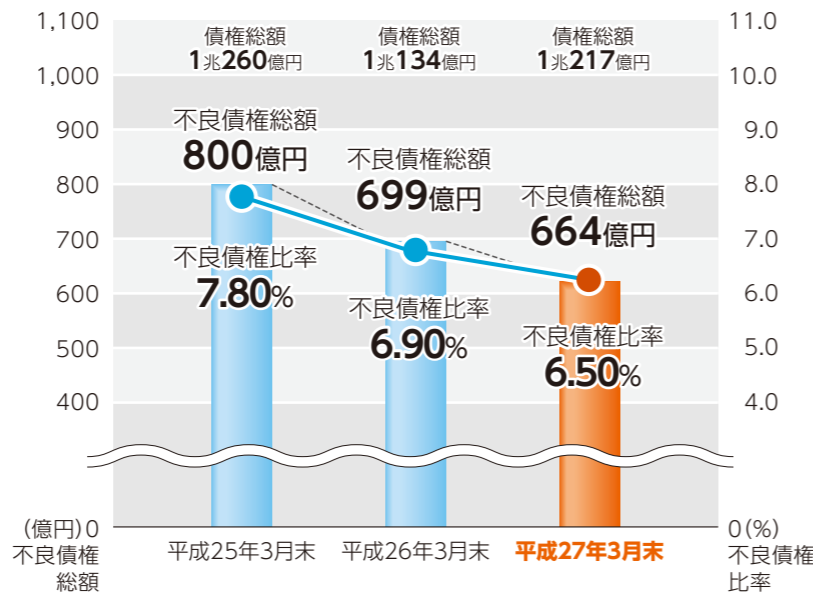
金融再生法開示債権のうち正常債権を除く額は、664億円となりました。

前向きに事業に取り組むお客さまの悩みや課題を共有し、解決することが、たましんの目指す不良債権への取り組みです。その取り組みの効果が表れ、お客さまの業況も徐々に改善方向にあります。その結果、金融再生法開示債権のうち正常債権を除く開示額は平成26年3月末より減少し664億円となり、不良債権比率は0.4ポイント低下し6.50%となりました。

今後もお客さまのさらなる課題解決・業況改善のため、金融面・非金融面の幅広い支援を積極的に行ってまいります。

※金融再生法開示債権は、貸出金のほか、外国為替、債務保証見返、仮払金、未収利息、当金庫が保証する私債を対象としています。

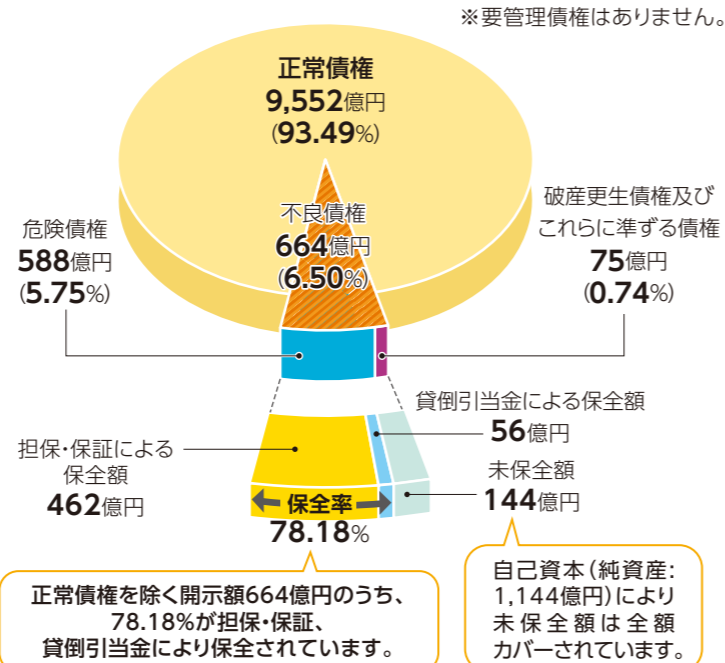
不良債権の推移 (金融再生法における開示債権)



不良債権は、しっかりと保全されています。

正常債権を除く開示額664億円のうち、78.18%が担保・保証、貸倒引当金により保全されています。残りの21.81%にあたる144億円は、自己資本(純資産1,144億円)により、全額カバーされています。

金融再生法開示債権の区分別割合と、同債権に対する保全状況



正常債権を除く開示額664億円のうち、78.18%が担保・保証、貸倒引当金により保全されています。

自己資本(純資産: 1,144億円)により未保全額は全額カバーされています。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

【貸出金業種内訳・有価証券】

ご融資や資金運用のリスク管理について。

たましんのご融資は、幅広く、小口多数

たましんは、特定の業種や大口取引に偏らず、多くのお客さまに幅広くご融資するという「小口多数者利用」を原則としています。これは、多くのお客さまの課題を共有し、共に解決していくことで、地域で事業を営む方や地域で生活している方を支援するという、たましんの基本方針に基づいています。

貸出金業種別残高内訳

(単位:百万円)

業種区分	平成26年3月末		平成27年3月末		業種区分	平成26年3月末		平成27年3月末	
	残高	構成比(%)	残高	構成比(%)		残高	構成比(%)	残高	構成比(%)
製造業	96,200	9.5	98,199	9.6	物品賃貸業	2,537	0.2	2,050	0.2
農業、林業	564	0.0	562	0.0	学術研究、専門・技術サービス業	11,323	1.1	10,107	0.9
漁業	0	0.0	0	0.0	宿泊業	963	0.0	788	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	166	0.0	149	0.0	飲食業	19,856	1.9	20,476	2.0
建設業	95,326	9.4	95,934	9.4	生活関連サービス業、娯楽業	12,110	1.2	11,963	1.1
電気・ガス・熱供給・水道業	525	0.0	717	0.0	教育、学習支援業	5,833	0.5	6,142	0.6
情報通信業	5,544	0.5	6,126	0.6	医療・福祉	35,541	3.5	36,191	3.5
運輸業、郵便業	14,498	1.4	15,030	1.4	その他のサービス	61,707	6.1	65,639	6.4
卸売業、小売業	90,164	8.9	91,497	9.0	地方公共団体	28,658	2.8	26,374	2.6
金融業、保険業	7,589	0.7	7,544	0.7	個人*	238,845	23.7	231,261	22.7
不動産業	277,460	27.5	287,604	28.3	合計	1,005,420	100.0	1,014,363	100.0
不動産売買業	28,568	2.8	30,477	3.0					
不動産賃貸・管理業	238,549	23.7	241,412	23.7					
不動産流動化等を目的とするSPC	—	—	—	—					
不動産関連地方公社等	10,342	1.0	15,714	1.5					

※住宅資金・消費資金等の貸出金は、個人に集計しています。

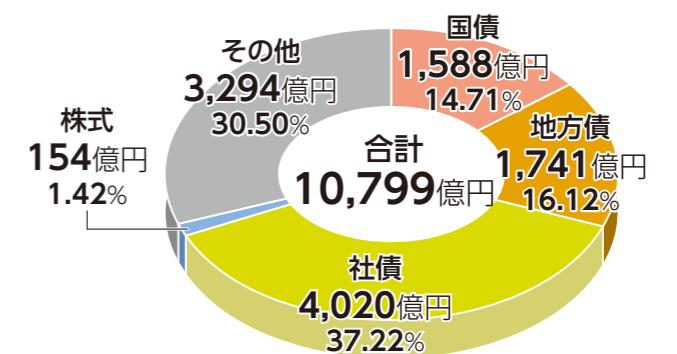
資金運用については、各種リスク管理を行ったうえで国内外の債券を中心に安定した運用を心がけています。

国内の債券を中心に株式や外国証券等に分散投資したポートフォリオを構築しています。

国内外の金利が低下したことや、円安・株高が進行したことにより、保有有価証券の評価益は277億円になりました。

※1 有価証券の種類別残高は期末日における取得原価等であり、貸借対照表計上額と異なります。
 ※2 有価証券の評価差額は、期末日における取得原価等と時価等の差額です。
 ※3 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

有価証券の種類別残高内訳 (平成27年3月末現在)



有価証券の評価差額の推移

(単位:億円)

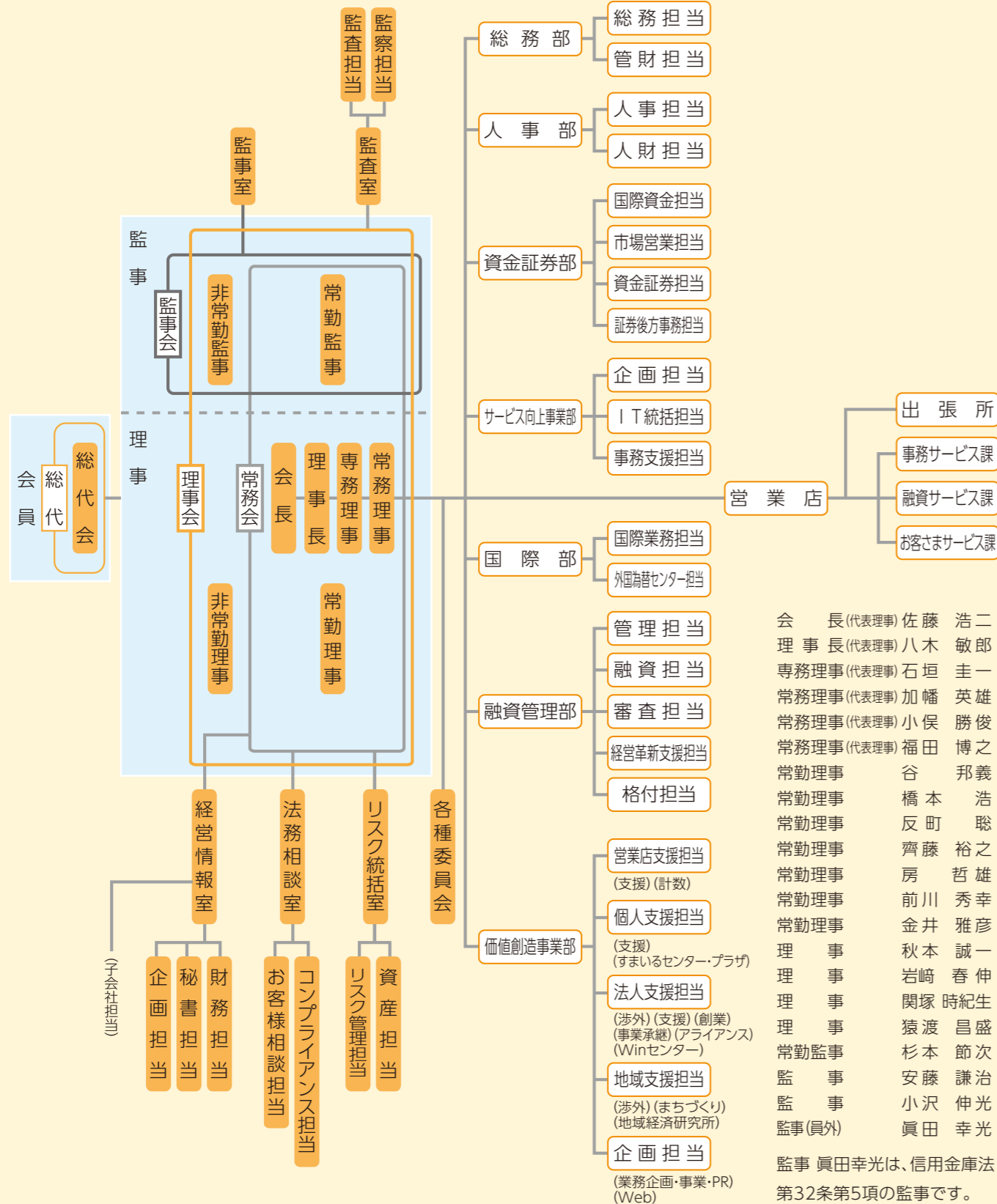
		平成26年3月末	平成27年3月末		増減
		評価差額	取得原価等	時価等	
有価証券	株式	46	154	248	94
	債券	98	7,350	7,467	116
	その他	38	3,294	3,361	67
合計		183	10,799	11,076	277

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

さらなる地域貢献を目指し、 金庫運営の体制を整えています。

組織図

(平成27年6月末現在)



注. 必要に応じ事業準備室と支店開設準備室を設置する。

常勤役員一覧

(平成27年6月末現在)



会長 佐藤 浩二



理事長 八木 敏郎



専務理事 石垣 圭一



常務理事 加幡 英雄



常務理事 小俣 勝俊



常務理事 福田 博之



常勤理事 谷 邦義



常勤理事 橋本 浩



常勤理事 反町 聡



常勤理事 齊藤 裕之



常勤理事 房 哲雄



常勤理事 前川 秀幸



常勤理事 金井 雅彦



常勤監事 杉本 節次

非常勤役員一覧

(平成27年6月末現在)



理事 秋本 誠一



理事 岩崎 春伸



理事 関塚 時紀生



理事 猿渡 昌盛



監事 安藤 謙治



監事 小沢 伸光

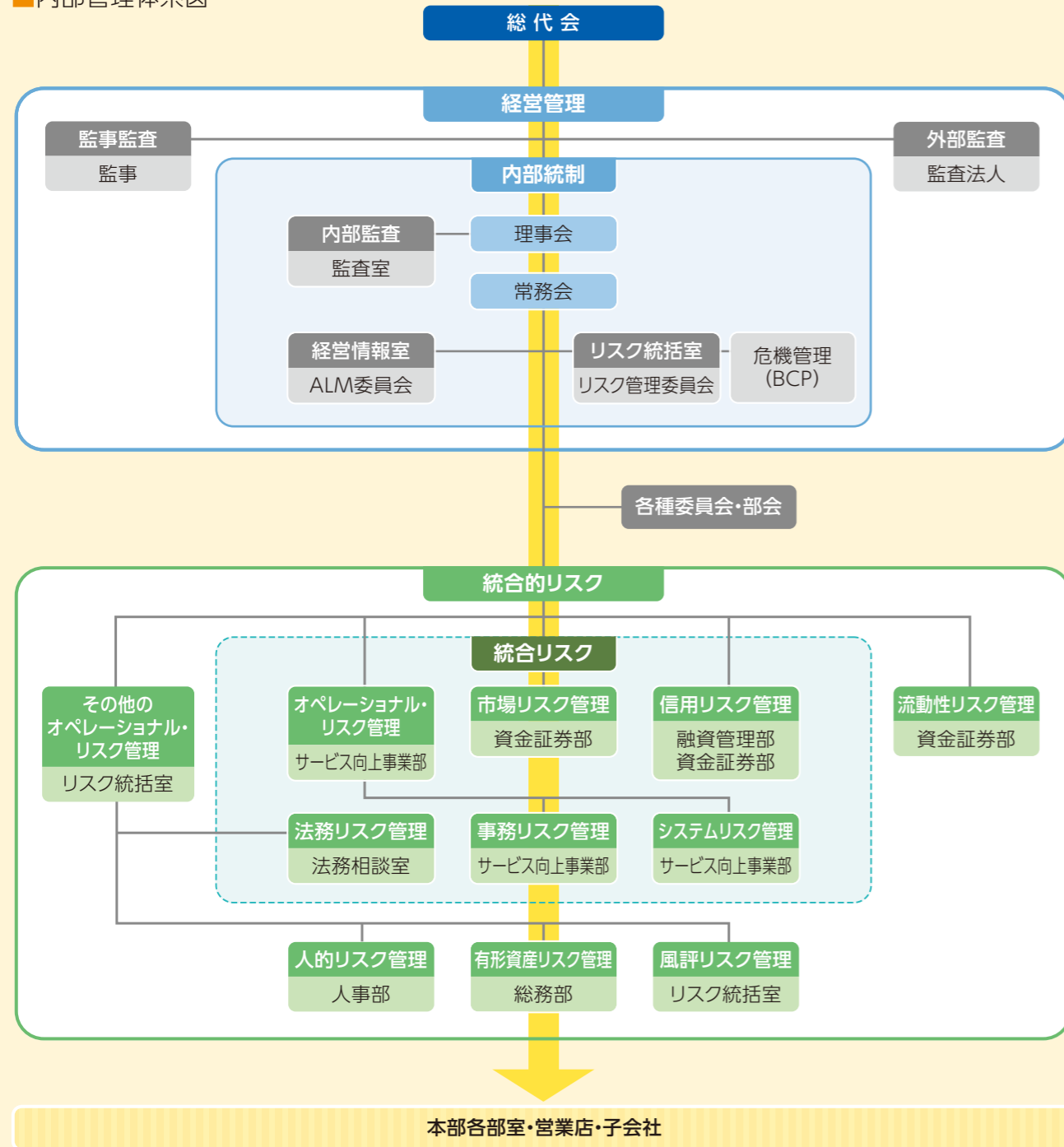


監事(員外) 眞田 幸光

内部管理態勢

たましんでは、管理すべきリスクの種類を①信用リスク、②市場リスク、③流動性リスク、④事務リスク、⑤システムリスク、⑥その他のオペレーショナル・リスクに分類し、下記の図に示す各所管部署が、その特性に応じて適切に管理をしています。これらのリスクを総合的に管理する観点から、ALM委員会・リスク管理委員会の討議を経て、常務会に報告する体制を取っています。また、リスク管理態勢が十分に機能しているかを確認するため、業務運営部門から独立した監査室が定期的に業務運営部門の監査を実施しています。

内部管理体系図



お客様の声は、私たちの糧となります。

たましんでは、お客さまからお寄せいただいた様々な声を真摯に受け止め、よりよいサービスのために活かしてまいります。

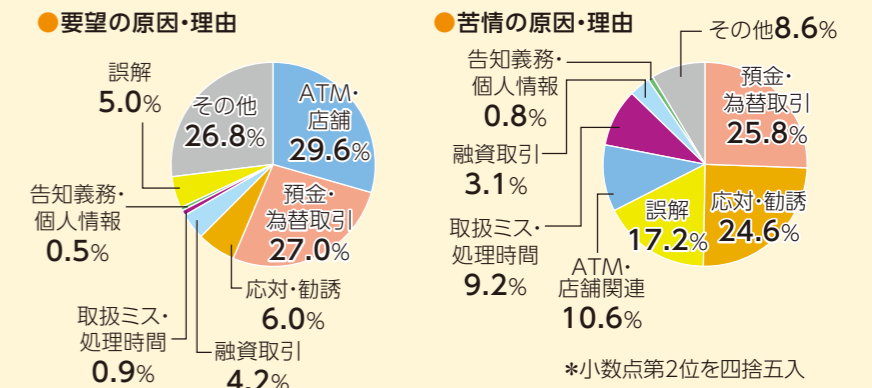
お客様の声を活かすしくみ

たましんでは、営業店・本部・外部機関でお受けしたお客様の声をコンプライアンスの主管部署が関係部署と協議し、問題点の解決に努めています。たましんにとって、店舗の窓口やお客さま担当者が日々接する「お客様の声」こそが活動指針です。お客さまによりご満足いただける金融機関をめざして、たましんではこうしたお客様の声を業務やサービスの充実に役立てています。



たましんにお寄せいただいた声について

平成26年度中にたましんの営業店等へお寄せいただいたお客さまからの要望・苦情等は、3,404件でした。全体の内訳としては、要望が45.0%、苦情が33.4%、その他(お褒めの言葉や相談等)が21.6%となっています。要望の内訳としては、ATM・店舗に関するものが29.6%と最も多く、次いで預金・為替取引に関するものが27.0%でした。苦情の内訳としては、預金・為替取引に関するものが25.8%、応対・勧誘に関するものが24.6%でした。

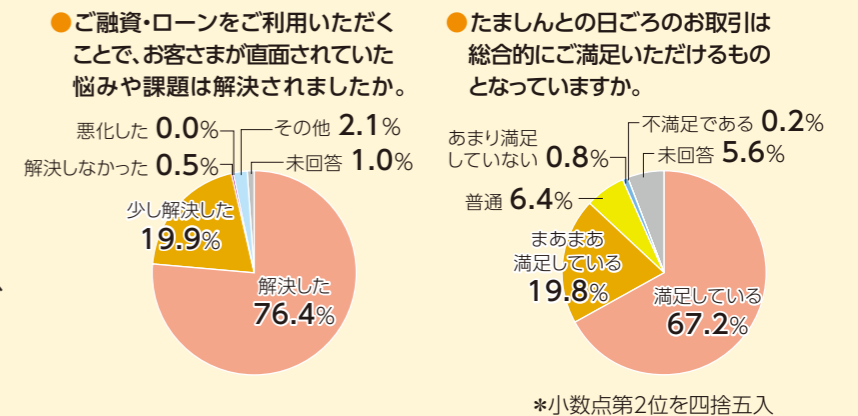


お客様の満足度(CS)アンケート結果

新規にご融資・ローンをご利用いただいたお客様の満足度(CS)に関するアンケートを実施しています。平成26年1月から12月まで実施した調査では、対象6,985件に対し、回答2,193件、回答率31.4%でした。

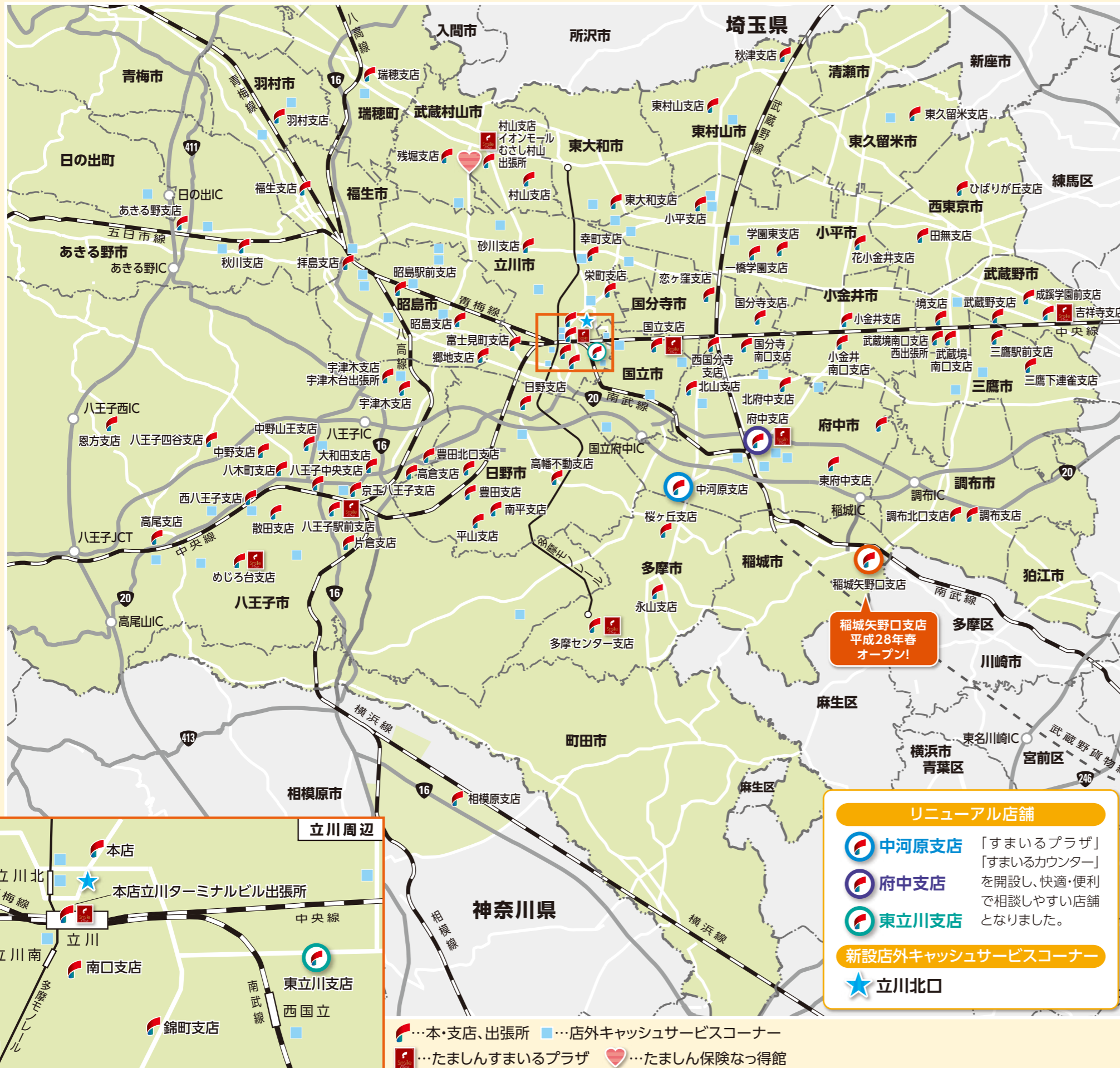
たましんでは、ご融資・ローンはお客さまが抱える悩みや課題を解決するための一手段と考えています。ご融資・ローンのご利用を通じて、課題が「解決した」「少し解決した」お客さまは、96.3%でした。

たましんとの日ごろのお取引については、全体の87.0%が「満足している」「まあまあ満足している」と回答されました。全てのお客さまの満足度を高められるよう、お客様の声を真摯に受け止め、価値を提供してまいります。



たましんのネットワーク

(平成27年6月末現在)



外貨両替専門店舗

店舗名	営業時間	休業日	電話
たましんワールドキャッシュセンター (JR立川駅 ルミネ立川9階 パスポートセンター前)	午前10時～午後6時 ※3月・9月・12月の最終営業日は午後4時まで	土・日・祝日・12/31～1/3・ルミネ立川休業日	042-523-0057

たましんすまいるプラザ **平日夜間・土日もオープン**

店舗名	営業時間	休業日	電話
たましんすまいるプラザ国立 (国立支店2階・3階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-789-440
たましんすまいるプラザ武蔵村山 保険なつ得館 (イオンモールむさし村山1階 ノースコート東入口横)	午前10時～午後7時 午前10時～午後3時	12/31～1/3 土・日・祝日・12/31～1/3	0120-562-531
たましんすまいるプラザ立川 (JR立川駅 ルミネ立川地下1階)	午前10時～午後7時 午前10時～午後6時	12/31～1/3・ルミネ立川休業日 土・日・祝日・12/31～1/3・ルミネ立川休業日	0120-667-646
たましんすまいるプラザ吉祥寺 (吉祥寺支店2階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前10時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-771-313
たましんすまいるプラザめじろ台 (めじろ台支店2階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-778-480
たましんすまいるプラザ八王子 (八王子駅前支店 サザンスカイタワー八王子1階)	平日:午前9時～午後7時 土・日・祝日:午前10時～午後7時	12/31～1/3	0120-530-711
たましんすまいるプラザ多摩センター (多摩センター支店 京王プラザホテル多摩4階)	午前9時～午後5時	12/31～1/3	0120-112-790
たましんすまいるプラザ府中 (府中支店1階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前10時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-009-246
たましんすまいるセンター (本店駐車場隣 ファール立川ビル1階)	平日:午前9時～午後5時	土・日・祝日・12/31～1/3	0120-778-289

その他の施設

店舗名	営業時間	休業日	電話
たましん インキュベーション施設 プルームセンター (創業支援施設・京王八王子支店7階)	4階事務局 午前10時～午後6時30分 7階専有スペース 入居者24時間利用可能	土・日・祝日・12/29～1/3 入居者365日利用可能	042-639-1009
たましん事業支援センター [Winセンター] (本店駐車場隣 ファール立川ビル1階)	午前9時～午後5時	土・日・祝日・12/31～1/3	0120-778-265
たましん事業支援プラザ [Winプラザ] (京王プラザホテル多摩3階)	午前9時～午後5時	土・日・祝日・12/31～1/3	042-389-1133

たましんのネットワーク

店舗一覧(80カ所)

平成27年6月末現在

店舗名	住所	電話	店舗名	住所	電話
立川 本店	立川市曙町2-8-28	042-526-7700	多摩 永山支店	多摩市永山1-5 ベルブ永山	042-356-2511
立川ターミナルビル出張所	立川市曙町2-1-1ルミネ立川B-101	042-527-6911	多摩センター支店<サクセシア>	多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩4F	042-389-1121
立川 南口支店	立川市柴崎町3-5-22	042-528-2211	国立 国立支店	国立市中1-9-52	042-574-1111
立川 東立川支店	立川市羽衣町1-19-6	042-524-0611	東大和 東大和支店	東大和市南街5-65-2	042-564-7111
立川 錦町支店	立川市錦町3-6-9	042-528-0511	武蔵村山 村山支店	武蔵村山市学園3-101-1	042-565-9111
立川 栄町支店	立川市栄町2-66-1	042-536-9711	武蔵村山 イオンモールむさし村山出張所	武蔵村山市榎1-1-3-1002	042-562-5991
立川 砂川支店	立川市砂川町4-2-3	042-535-4411	武蔵村山 残堀支店	武蔵村山市残堀1-33-1	042-569-2111
立川 富士見町支店	立川市富士見町4-9-22	042-528-1741	日野 日野支店	日野市日野本町4-3-6	042-581-7311
立川 幸町支店	立川市幸町1-25-15	042-535-5311	日野 南平支店	日野市南平7-17-72	042-593-2111
武蔵野 成蹊学園前支店	武蔵野市中町3-29-12	0422-54-3321	日野 豊田支店	日野市豊田3-41-7	042-586-6111
武蔵野 武蔵境南口支店	武蔵野市境南町2-9-3	0422-32-2221	日野 豊田北口支店	日野市多摩平2-3-2	042-581-2123
武蔵野 西出張所	武蔵野市境南町3-15-23	0422-33-2111	日野 平山支店	日野市平山5-13-2	042-593-1611
武蔵野 武蔵野支店	武蔵野市西久保1-6-27	0422-54-1211	日野 高幡不動支店	日野市高幡1008-3	042-591-8911
武蔵野 吉祥寺支店	武蔵野市吉祥寺本町1-10-5	0422-21-3741	八王子 八王子駅前支店	八王子市安町4-7-1 サザンスカイタワー八王子1F	042-621-5711
武蔵野 境支店	武蔵野市境2-11-23	0422-54-1331	八王子 西八王子支店	八王子市千人町3-2-16	042-664-6611
三鷹 三鷹下連雀支店	三鷹市下連雀1-9-15	0422-44-2121	八王子 宇津木支店	八王子市石川町94-6	042-643-5411
三鷹 三鷹駅前支店	三鷹市下連雀3-26-9	0422-47-7385	八王子 宇津木台出張所	八王子市久保山町1-10 宇津木台ショッピングプラザ2F	042-696-0411
西東京 田無支店	西東京市田無町4-25-5	042-463-1121	八王子 京王八王子支店	八王子市明神町2-27-6	042-648-5611
西東京 ひばりが丘支店	西東京市ひばりが丘北3-4-7	042-423-3111	八王子 八王子四谷支店	八王子市大塚寺町510-1	042-621-3721
調布 調布支店	調布市国領町1-9-8	042-482-6121	八王子 中野山王支店	八王子市中野山王1-3-1	042-621-3111
調布 調布北口支店	調布市布田1-45-6	042-482-8176	八王子 八王子中央支店	八王子市八日町1-16 ※	042-623-0111
小金井 小金井支店	小金井市本町2-5-4	042-385-1111	八王子 八木町支店	八王子市八木町4-1	042-623-3311
小金井 小金井南口支店	小金井市中町4-14-7	042-384-5111	八王子 高尾支店	八王子市高尾町1608	042-661-3143
東久留米 東久留米支店	東久留米市本町1-3-1	042-477-2111	八王子 中野支店	八王子市中野上町4-35-17	042-626-5211
国分寺 国分寺支店	国分寺市本町3-11-12	042-321-4141	八王子 大和田支店	八王子市大和田町5-3-24	042-646-1021
国分寺 西国分寺支店	国分寺市泉町3-17-10	042-326-1511	八王子 片倉支店	八王子市片倉町633-3	042-636-8511
国分寺 国分寺南口支店	国分寺市南町3-19-8	042-322-9111	八王子 めじろ台支店	八王子市めじろ台3-1-1	042-666-4511
国分寺 恋ヶ窪支店	国分寺市戸倉1-3-4	042-328-3011	八王子 高倉支店	八王子市高倉町51-22	042-648-6211
小平 小平支店	小平市小川西町4-14-16	042-341-3131	八王子 恩方支店	八王子市西寺方町72-1	042-652-1311
小平 学園東支店	小平市学園東町2-12-15	042-345-5511	八王子 散田支店	八王子市散田町3-9-15	042-666-5311
小平 一橋学園支店	小平市学園西町2-13-33	042-346-2111	昭島 昭島支店	昭島市玉川町4-5-3	042-545-5111
小平 花小金井支店	小平市花小金井南町1-13-19	042-465-2233	昭島 拝島支店	昭島市松原町4-13-20	042-545-4111
東村山 東村山支店	東村山市野口町1-11-17	042-396-5551	昭島 郷地支店	昭島市郷地町2-32-16	042-546-4111
東村山 秋津支店	東村山市秋津町5-35-23	042-395-7221	昭島 昭島駅前支店	昭島市昭和町2-5-15	042-546-4311
府中 府中支店	府中市宮西町1-5-1	042-366-8211	福生 福生支店	福生市本町24	042-553-6111
府中 中河原支店	府中市住吉町5-2-1	042-366-3311	瑞穂 瑞穂支店	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎239-2	042-556-4111
府中 北府中支店	府中市新町1-65-1	042-367-1311	羽村 羽村支店	羽村市五ノ神1-2-6	042-555-3111
府中 北山支店	府中市北山町2-22-7	042-573-4711	あきる野 秋川支店	あきる野市野辺539-1	042-559-3111
府中 東府中支店	府中市清水が丘3-25-1	042-367-5211	あきる野 あきる野支店	あきる野市秋川2-10-3	042-550-3111
多摩 桜ヶ丘支店	多摩市一ノ宮3-1-5	042-374-2781	相模原 相模原支店	相模原市中央区相模原5-10-10	042-756-7111

※八王子中央支店は建替えのため、仮店舗住所を記載しています。

店外キャッシュサービスコーナー(59カ所)

平成27年6月末現在

立川 高島屋立川店内	立川市役所内	いなげや幸店前	いなげや立川栄町店前	マルエツ武蔵砂川店前	京王ストア立川店前	多摩モノレール立川南駅前	伊勢丹立川店前	若葉ヶヤキモール内	西国立駅前	立川北口	武蔵野 いなげや武蔵野駅前店内	三鷹 コモディイダ三鷹店向かい	Jマート三鷹店内	東久留米 QURUNE東久留米店内	小平 プリヂストーン小川東町	西武国分寺線小川駅前	いなげや小平小川橋店	いなげや東村山市役所前店内	ヤマダ電機府中店内	京王ストア栄町駅前	府中駅前口くる内	MINANO分倍河原店内	いなげや府中浅間町店内	立川北口	府中役所内	府中駅前	オリピック国立店前	国立市役所内	国立旭通り	国立 さえき国立店前	フレスポ国立南	イトーヨーカドー東大和店内	BIGBOX東大和店前	ダイエー武蔵村山店内	スーパーアルプス日野店前	イトーヨーカドー八王子店内	スーパーアルプス宇津木台店前	京王八王子駅前	暁町1丁目バス停前	京王山田駅前	西八王子駅前	ぐりーんうーく多摩内	ザ・マーケットプレイス八王子内	京王高尾駅前	昭島市役所内	いなげや昭島中神店向かい	昭島駅北口前	イオン昭島ショッピングセンター内	エコス拝島店前	イトーヨーカドー拝島店内	ヤオコー西武立川駅前店	ジョイフル本田瑞穂店内	いなげや羽村富士見平店前	羽村駅西口	いなげやあきる野雨間店前	あきる野市役所内	日の出 イオンモール日の出内
------------	--------	---------	------------	------------	-----------	--------------	---------	-----------	-------	------	-----------------	-----------------	----------	-------------------	----------------	------------	------------	---------------	-----------	-----------	----------	--------------	-------------	------	-------	------	-----------	--------	-------	------------	---------	---------------	-------------	------------	--------------	---------------	----------------	---------	-----------	--------	--------	------------	-----------------	--------	--------	--------------	--------	------------------	---------	--------------	-------------	-------------	--------------	-------	--------------	----------	----------------

お客さまからの現金や通帳・証書等のお預かりについて

当金庫では、職員がお客さまのご自宅や職場等にて現金、預金通帳・証書、払戻請求書等をお預かりする際には、以下のとおり当金庫所定の「受取書」「依頼控票」をお渡しいたしますので、必ずお受け取りいただきますようお願い申し上げます。

- 当金庫所定の「受取書」「依頼控票」以外のお預かり書(名刺やメモ等)をお渡することはありません。
- お渡しいたしました「受取書」「依頼控票」は、現金、預金通帳・証書、払戻請求書等をお預かりしたことを証明する大切な書類となりますので、お受け取りの際には必ず内容をご確認のうえ、所定の手続きが完了するまで保管いただきますようお願いいたします。

お問い合わせ窓 □

現金、預金通帳等に関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
 ・多摩信用金庫 法務相談室 0120-456-763[平日(12/31~1/3を除く)午前9時~午後5時]
 ・多摩信用金庫 ホームページ <http://www.tamashin.jp> 「ご意見・お問い合わせ」まで



RISURU(リスル)はたましんのオリジナルキャラクターです。

どんぐりを土中に蓄え森を大きくしていくリスのように、みなさまからお預かりした大切な資産を通してふるさと多摩が安心安全で、豊かにくらせる地域となるよう地域の課題解決インフラとしての役割を担ってきたいという思いを「RISURU(リスル)」に込めました。

RISURU公式ページ「リスルの森」



<http://www.risurunomori.jp>



ふるさと多摩 ~新たな100年に向けて~ 八王子

八王子市長 石森孝志

八王子は、周辺地域を含めると23もの大学等が立地し、約10万人の学生が学ぶ全国有数の学園都市です。豊かな自然に恵まれ、ミシュラン三つ星観光地に選ばれた「高尾山」には、年間300万人もの観光客が訪れています。また、日本100名城の八王子城跡、国の無形民俗文化財に選定されている八王子車人形など、歴史と伝統に育まれたまちでもあります。産業面におきましても、我が国のものづくりをリードする先端技術産業や情報通信産業などの集積がある産業・経済拠点として発展を遂げております。

平成29年に本市は市制施行100周年という大きな節目を迎えます。これらの八王子の魅力が次世代に伝え、新たな100年に向けた魅力あふれる八王子を創造してまいります。

- 1 四季折々の自然が美しい、世界的な観光地高尾山。8月には高尾山の魅力を凝縮した「高尾599ミュージアム」がオープン予定。
- 2 首都大学東京。八王子市は、23の大学・短期大学・高専、約10万人の学生が集まる全国有数の学園都市。
- 3 甲州街道を中心に山車や神輿などのパレード・民謡流しなどが盛大に行われる八王子まつりは、70万人を超す人出で賑わう市内最大の真夏の祭典。



お客様の幸せづくり
たましん

たましんの社章は、私たちの活動地域である多摩の頭文字「T」をモチーフにしています。ダイナミックに伸びていくフォルムは、地域の皆さまとともに新しい価値を創造し、多摩の明日を拓いていく姿を象徴しています。コーポレートカラーのレッドはあたたかい信頼関係を、ブルーとグリーンは自然と共存し豊かに発展していく多摩地域を表しています。「お客様の幸せづくり」を理念として、地域とともに歩む私たちの変わらぬ姿勢をこのシンボルマークに込めています。

たましんレポート2015 多摩信用金庫

〒190-8681
東京都立川市曙町2丁目8番28号
TEL:(042)526-1111(大代表)
発行:平成27年7月

本誌に関するお問い合わせは

お客様照会センター フリーダイヤル：0120-187-329
たましんホームページ：<http://www.tamashin.jp>

ホームページには「地域密着型金融の取り組み状況」および「たましんレポート2015用語解説集」も掲載しています。
また、本誌についてのアンケートも掲載していますのでホームページから「たましんレポート」でご検索ください。
多くの皆さまからのご意見・感想をお待ちしています。

